

意味性認知症

自宅では、自立した生活ができる（失認、失行がない）にもかかわらず、言葉によるコミュニケーションが徐々に困難になってきます。左側頭葉の萎縮が著明です。根本的治療はありませんが、文字、言葉を使わないなど絵カードを使って、コミュニケーションをとり、サポートしていくことにより、在宅生活を支援していきます。難病指定されています。